

# 平成30年度からの健康インセンティブ事業について (案)

平成29年9月14日開催

# 医療費抑制効果 シミュレーション

国土交通省

まちづくりにおける健康増進効果を把握するための歩行量調査ガイドライン

1日1歩当たり

-0.065 ~ 0.072円

1日の目標

+ 2,000歩

年間 -4万7千 ~ 5万3千円

総社市 参加者 2,000人

-0.9 ~ 1.1億円

医療費削減

# 健康インセンティブ事業

# 医療費削減

4,000万円

1億円

0.1

景品

1人 5,000円

1,000

0.3

国保

活動量計

1個 5,000円

1,000

0.2

後期高齢

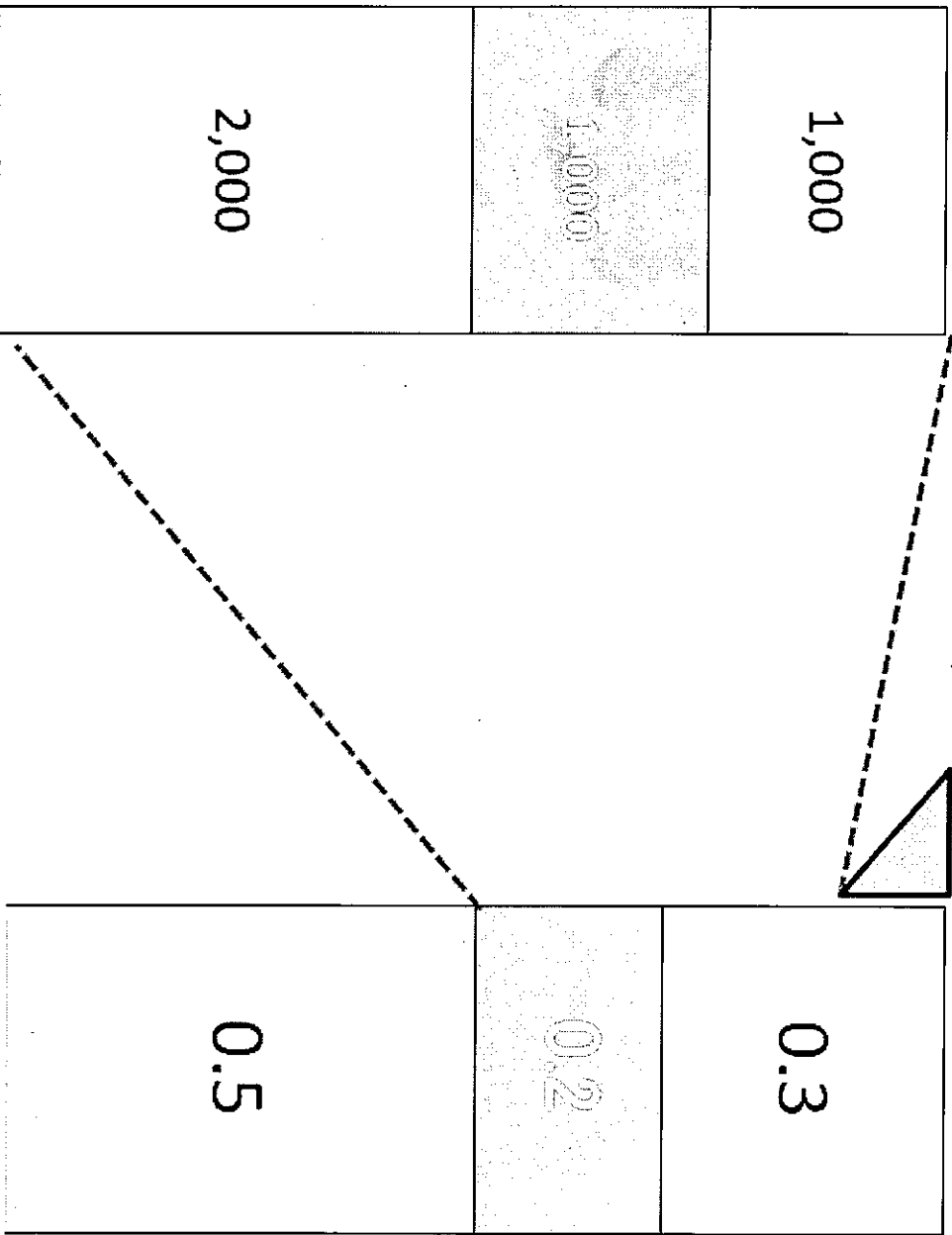
運営

参加登録管理  
活動量データ管理  
ポイント管理  
商品発送ほか

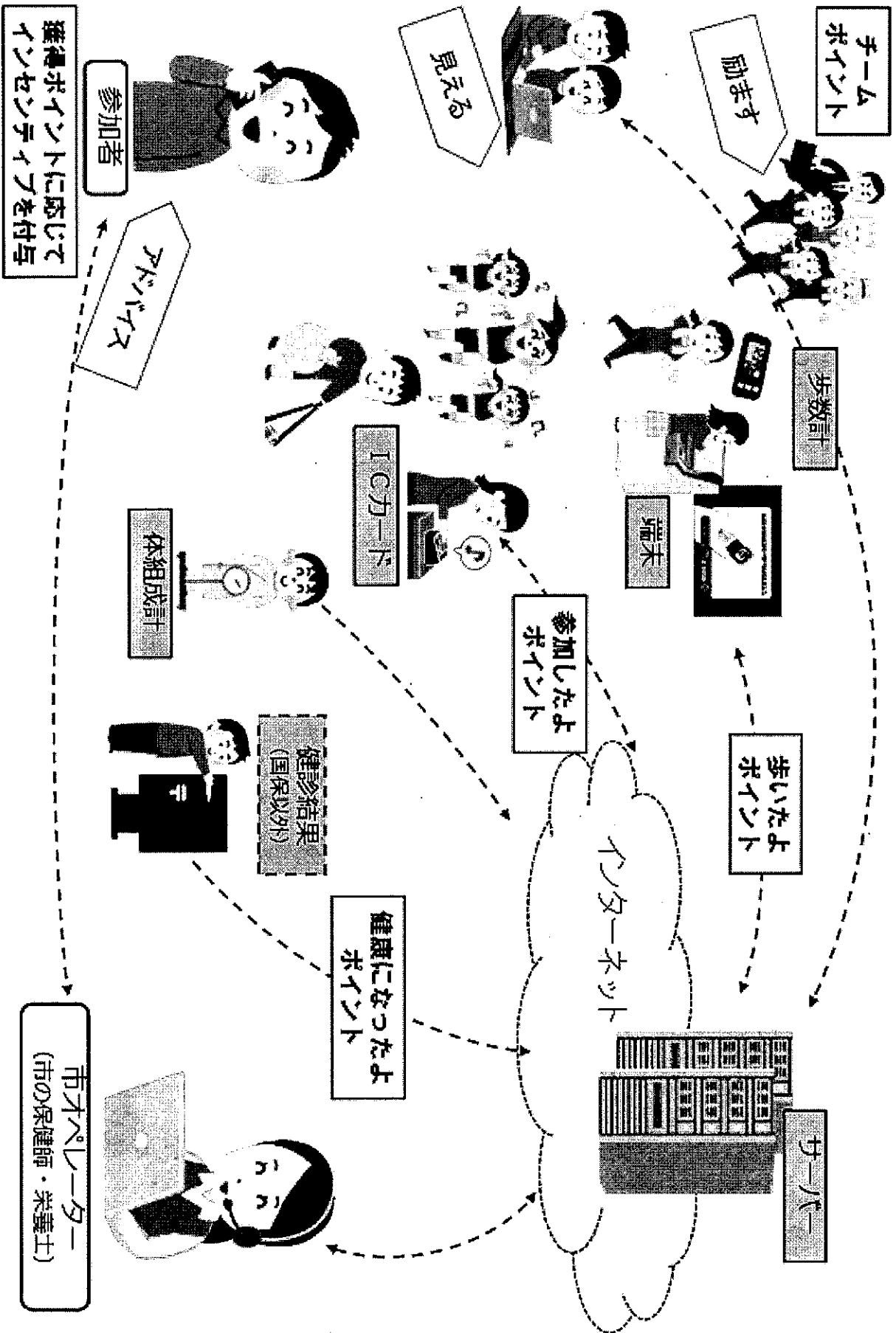
2,000

0.5

その他

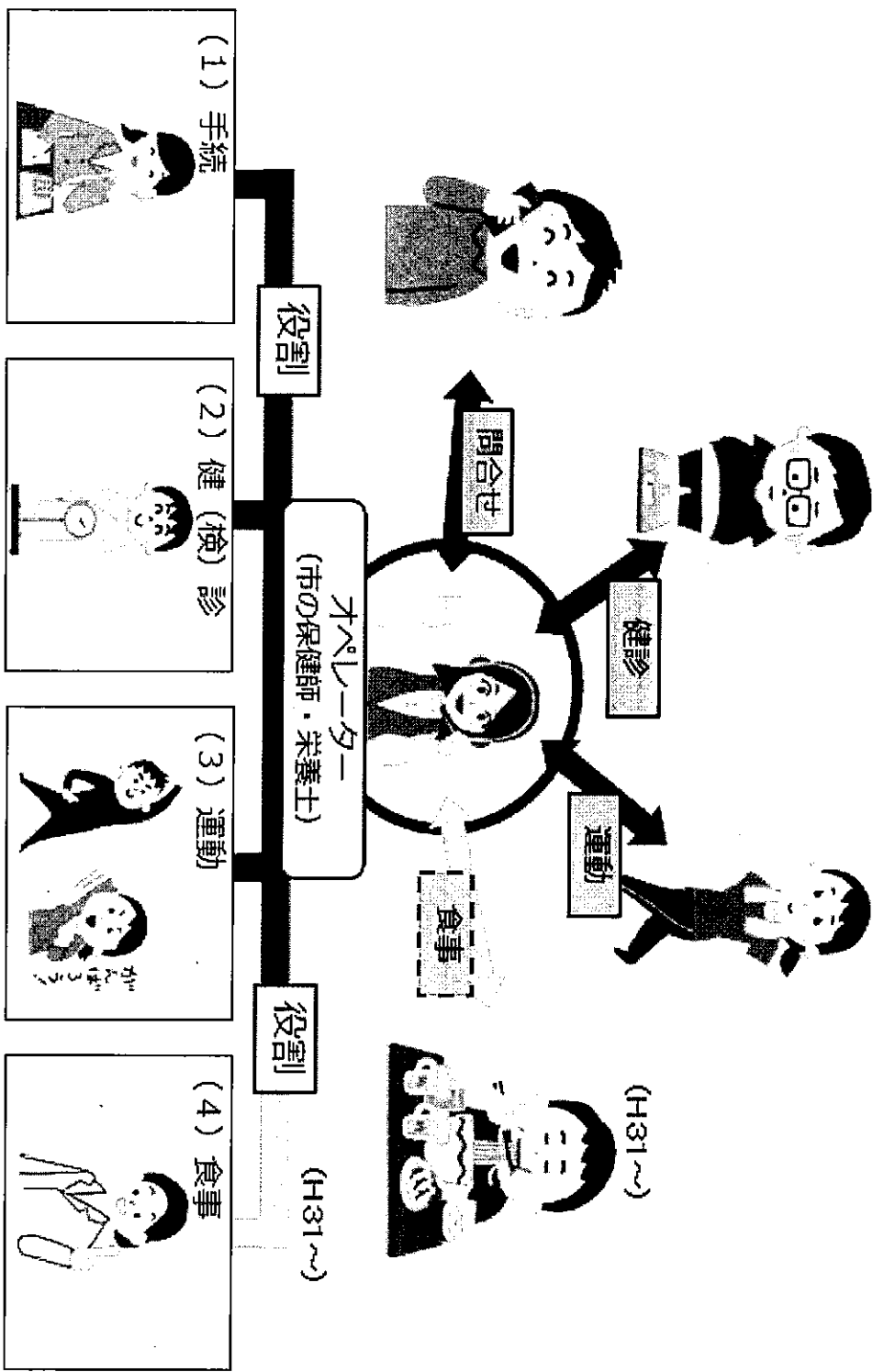


# IoTを活用した健康インセンティブ事業



# 健康インセンティブ事業・オペレーター役割 (案)

**目的** 事業全般に関する問合せに対応するだけでなく、参加者への励まし、健(検)診、教室等の勧奨、食事面の提案等を行い、参加者の健康づくりを積極的に支援する。



- 参加手続の案内
- 歩数計、ポイント問合せ
- 健(検)診の案内、勧奨
- 教室等の勧奨
- 歩数増の工夫助言
- 献立の提案

健康インセンティブ事業 検討項目 (案)

① 参加者	20歳以上 市民
② 参加方法	個人 + チーム
③ 参加費	なし
④ 個人ポイント	@3,000p (最大)
⑤ チームポイント	@5,000p (最大)
⑥ 景品	地域で消費できる仕組みを検討